

釜石市民憲章

わたくしたちのまち釜石は、

三陸漁場の中心港として、また、わが国近代製鉄発祥の地として栄えてきた鉄と魚のまちです。

わたくしたち市民は、

いくたの災害にもめげず、不屈の精神をもって郷土釜石の発展にはげんできました。

わたくしたちは、

このまちの市民であることにほこりを持ち、若さと希望に満ちた近代都市に成長することを願い、ここにこの憲章を定めます。

わたくしたちは、郷土を愛し、平和で住みよいまちをつくります。

わたくしたちは、教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

わたくしたちは、たがいに助け合い、明るい社会をつくります。

わたくしたちは、働くよろこびを持ち、豊かなまちをつくります。

わたくしたちは、環境をととのえ、美しいまちをつくります。

釜石市章



中央はかま(釜)、輪郭は海の防波堤ならびに鉄を表し、みなと釜石と鉄都を表徴するとともに、釜石の振興発展を意味しています。

市の花・木・鳥



市の花 はまゆり

ユリ科の多年生草木で、正式名は「すかしゆり」といい、海岸やがけ地に自生します。



市の木 たぶのき

クスノキ科の常緑高木で、温暖な地方の海浜に多く、三陸沿岸がその北限地帯です。



市の鳥 おおみずなきどり

ミズナキドリ科に属する渡り鳥で、三貫島が集団繁殖地になっています。



市のイメージキャラクター かまリン

釜石市の頭文字「か」をモチーフに、上を向いて元気に未来へ駆ける釜石市民を表しています。

平成19年の市制施行70周年を記念して、特別住民登録しました。

(平成19年5月1日制定)